

このEXCELファイルのご利用について

印刷は、モノクロ印刷してください。
(確認申請の平面図を除く)

内容については、これまでと同様に、責任をもって記入してください。
印刷する前には、必ず内容を再度確認してください。

書類の右下に、ファイル名を出ていました。「2021.00*」に変更しました。

一覧表シートで収録ファイルを確認してください。

青い字は、プリンタによっては、モノクロ印刷すると薄くなりますが、読めれば問題ありません。

各シートは、シートの保護をかけています。(一部を除く)
〔校閲〕〔シートの保護〕で保護の解除は可能です。
シートの保護では、編集できる範囲を制限しています。
(参照の設定のないセルは、薄い赤色が入ります。)

赤いセルは数字の「0」を入れると赤くなくなります。(一部を除く)

各シート間で、自動的に参照がかかる部分があります。必要に応じて編集してください。
この参照は、入力補助する程度です。
印刷する前には、必ず内容を再度確認してください。

不明な点は、お尋ねください。

〒470-2192
知多郡東浦町緒川政所20
東浦町建設部上下水道課下水道工務係 排水設備担当
TEL 0562-83-3111 (内134)
MAIL:suido@town.aichi-higashiura.lg.jp (組織)

メールでの書類の 交換について

個人情報を含むファイルの送信は、
しないでください。
メール件名先頭には、【排水設備担
当宛】を入れてください。

掲載書類一覧表

202308一部修正

項目	作成時期	タイトル	シート番号	適用	HP掲載
(連絡事項)		(重要) 排水設備等計画確認についての注意事項	A	必ずお読みください。	PDF
		「排水設備等調書」と「排水設備工事関係チェックシート」の様式変更について	B		PDF
		令和3年4月1日からは、各申請、届の押印は廃止しました。	C		PDF
		確認申請が必要な「新設」、「増設」、「改築」の区分の変更について	D		
		排水設備等計画確認申請と工事完了時での集合住宅に係る関係書類の提出について	E		
		「公共汚水ます等設置申請書」の様式が変わりました。	F	202110追加	PDF
		掲載書類一覧表及び記入例集	-	Excel形式のものは、収録する書類の直接の編集が可能。	Excel PDF
確認申請	申請時	排水設備等計画確認申請書	1-1	(20230819更新)町長氏名の変更 2枚組 (複写式の用紙は、在庫限り当課で配布)	PDF
	申請時	排水設備等調書	1-2	申請書に添付する調書 (申請平面図を含む)	PDF
		平面図の作成例 (カラーで作成)	(1-2)	1 2の図面の作成例。	PDF
	申請時	排水設備工事関係チェックシート (両面印刷)	1-3	申請時と工事完了時にチェックして、添付する様式。	PDF
確認申請 関係書類	申請時	排水設備等管理人選定届	1-4	排水設備等を共同で使用する場合	PDF
	申請時	基準外施工に係る確約書	1-5	基準外の施工がある場合	PDF
	申請時	除害施設 (グリース阻集器) の設置に係る確約書	1-6	グリース阻集器を設置する場合	PDF
ます等 設置申請	事前に 相談	公共汚水ます等設置の費用負担に関する事前相談	2-0	(202110追加)費用負担の事前相談の様式です。	PDF
	申請時	公共汚水ます等設置申請書	2-1	(202110様式を改定)公共汚水ますや取付管を新たに設置、変更、増設する場合	PDF
	申請時	公共汚水ます等設置承諾書 (202109削除)	2-2	設置申請者と土地所有者が違う場合	PDF
	申請時	公共汚水ます等増設・移設申請書 (202109削除)	2-3	公共汚水ますや取付管を増設または移設する場合	PDF
ます等 設置申請 関係書類	申請時	公共汚水ます設置工事申請図	2-4	公費・自費にかかわらず、以下の場合に作成。 申請時で、下水道のみで道路占有がある場合に作成する。 (ます工事完了時には、「完了図」を作成する。)	PDF
	申請時	位置図、公図、保安設備図 (各1部)	-	下水道のみで道路占有がある場合に作成し提出。 (水道と同時の占有は、水道の担当者の指示によること。)	
確認申請 変更	申請後 随時	排水設備等確認事項変更届	3	確認の通知後に、基準外施工にあたる設計変更をしようとするときは、事前の相談を要すること。そのうえで、「排水設備等確認事項変更届」が必要な場合があること。	PDF
確認申請 取下げ	申請を 取下げる時	排水設備等計画確認申請取下げ	5	排水設備等計画確認申請書を都合により取下げる場合	PDF
排水設備 撤去	撤去する時	排水設備の撤去届出書	6	排水設備を撤去する場合 (仮設事務所・トイレ等)	PDF
排水設備 工事完了	完了後 5日以内	排水設備等工事完了届	7-1	工事完了後5日以内に届けを行う。確認申請ごとに作成。	PDF
	完了後 速やかに	公共下水道使用届	7-2	使用届は、水道メーターごとに提出。(7-2-1を除く)	PDF
	完了後 速やかに	(公共下水道使用届 別紙) 集合住宅 (1敷地に複数の量水器がある) の場合	7-2-1	公共下水道使用届にこの用紙を添付することで、代表者の届出1枚としてよい。 ただし、必ず記載されたすべての使用者に、開始後には下水道使用料がかかることについて承諾を得ていること。	PDF
	完了後 速やかに	排水設備等調書	1-2	申請書といっしょに提出した調書 (申請平面図を含む)	
		平面図の作成例 (カラーで作成)	(1-2)	1 2の図面の作成例。	
	完了後 速やかに	排水設備工事関係チェックシート	1-3	申請時に作成したもの。工事完了時に追加でチェックして、提出。	
ます等設置 工事完了	完了後できる だけ速やかに	公共汚水ます設置工事完了届	8-1	公費・自費に関わらず、工事写真とともに提出。	PDF
	完了後できる だけ速やかに	公共汚水ます設置工事完了図	-	3-5「公共汚水ます設置工事申請図」を参照。	PDF
	町からの指示 後に速やかに	請求書	8-3	公費での負担がある場合のみ。	PDF

(重要) 排水設備等計画確認についての注意事項

令和3年4月1日から、各申請や届の押印は廃止しました。

1	<p>排水設備等の新設等を行おうとする者は、工事着手前にその計画について申請書を提出し、町長の確認(注記1)を受けなければなりません。確認を受けた事項を変更しようとするときも同様です。</p> <p>(注記1) 確認とは、法律事実又は法律関係の存否を認定することを言い、公の機関が法律事実又は法律関係の存否についての判断を表示するものです。</p>
2	<p>排水設備の設計や工事は、「排水設備指定工事店」でなければ行えないことになっています。</p> <p>「排水設備指定工事店」は下水道の目的を達成するために大きな役割を担っており、その責任を強く自覚し、丸投げ、名義貸し、事前着工などが無いようしなければなりません。</p>
3	<p>下水道法、その他の法令、例規等を遵守してください。</p>
4	<p>排水設備等計画確認申請及び法令に基づく諸手続きや、排水設備等工事施工に関して、申請される方が指定工事店に委任されていなければなりません。</p>
5	<p>排水設備の設置に関しては、利害関係者の承諾を得てから届け出ること。</p> <p>本件工事及び本件排水設備に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、申請者が一切を解決してください。</p> <p>条例の規定に基づいて提出される排水設備等の計画の確認は、その計画が排水設備等の設置及び構造に関する法令並びに条例の規定に適合しているものであることについて、町長が確認するものであって、私法上の土地利用又は賃貸借等の権利関係まで立ち入るものではありません。</p> <p>したがって、土地利用等の私法上の権利等は、すべて申請者の責任において処理されなければなりません。</p> <p>確認申請にあたっては、このような権利等についても慎重に事前調査し、紛争などが生じないよう十分留意してください。</p>
6	<p>排水設備を共同で使用する場合は、代表者を定めて、代表者名で届け出てください。</p>
7	<p>除害施設、特定事業場、区域外流入、ディスプレイシステムほか、不明な点については、直接窓口へご相談くださるようお願いいたします。</p>
8	<p>計画を変更又は中止する場合には、下水道事業に速やかに連絡してください。</p>
9	<p>工事等が完成したときは、完成日から5日以内に届け出て速やかに検査を受けてください。</p>

〒470-2192

知多郡東浦町緒川政所20

東浦町建設部上下水道課下水道工務係 排水設備担当

TEL 0562-83-3111 (内134)

MAIL:suido@town.aichi-higashiura.lg.jp (組織)

「排水設備等調書」と 「排水設備工事関係チェックシート」の 様式変更について

「排水設備等調書」と「排水設備工事関係チェックシート」（両面印刷）の様式を改めます。

新しい等式をご確認ください。

~~従来の様式でも、正式書類として受理いたしますが、
できるだけ速やかにこの変更への対応をお願いいたします。~~

削除

令和3年4月1日からは、各申請、届の押印は廃止しました。

押印を廃止した様式（一部を除く）は、ホームページに掲載しております。

押印廃止した様式に押印がされていても、正式書類として受理いたします。

様式に「印」の記載がある場合でも受理しますが、最新の様式に早めに対応してください。

押印廃止した書類の記載内容については、これまでと同様、責任をもって記載してください。

（押印の代替方法として、ご本人に真意確認をさせていただくことがあります）

本人確認や文書作成の真意（申請意思）確認を押印や署名で担保してきましたが、押印を代替する方法として、以下のような確認等をさせていただくことがあります。

- ・本人であることを確認するための書類（マイナンバーカード、運転免許証等）の確認
- ・法人の社員であることを確認するための法人の登記書類の確認
- ・申請時に氏名及び連絡先を記入していただき、本人（又は法人）の意思確認のための連絡
- ・事業者であって、継続的な関係があるもののメールアドレスからの提出記録の保存

確認申請が必要な「新設」、「増設」、「改築」の区分の変更について

令和3年2月以降受付分からは、下記のとおり変更します。

新設とは、

建物の新築や建て替え等に伴い、排水設備を新たに設置することをいう。

(既存の排水施設を公共下水道に接続する場合を含む)

増設とは、

既存の排水設備に追加して、衛生器具や雨どい等を設置することをいう。

(阻集器やディスポーザ排水処理システム等の追加設置を含む)

改築とは、

既設の排水設備の一部を撤去して、改めて排水設備を設置することをいう。

(増設の場合を除いて、排水設備の移設や排水経路の変更、便器、洗面ボウルなどの衛生器具等の種別の変更など)

届出が必要な増設、改築工事の例

1. 衛生器具や雨どい等の増設、改築
2. 空調機器ドレン污水管の増設、改築
3. 阻集器やディスポーザ排水処理システムの増設、改築
4. 屋外の洗い場、排水溝などの増設、改築
5. 既存の屋外排水設備の雨水浸透施設への改築
6. 屋外排水設備の排水経路の変更

排水設備等計画確認申請と工事完了時での 集合住宅に係る関係書類の提出について

令和3年2月以降受付分からは、下記のとおり変更します。

【申請時】

「承諾書」の提出は不要とします。ただし、すべての入居者（使用者）に必ず事前承諾をもらってから申請してください。

【工事完了時】

基本は、すべての入居者（使用者）から「公共下水道使用届」が必要ですが、確認申請者等が代表して「公共下水道使用届」を1枚で提出してもよいこととします。

ただし、この場合は「公共下水道使用届 別紙」を添付してください。（必ず記載されたすべての使用者に、開始後には下水道使用料がかかることについて承諾を得ていることを再度ご確認ください。）

「公共汚水ます等設置申請書」の 様式が変わりました。

東浦町公共汚水ます等設置に関する要綱の一部改正に伴い、様式を改めました。

改正後の「公共汚水ます等設置申請書」は、公共汚水ますや取付管を、新たに設置、変更、増設する場合に作成します。

様式「公共汚水ます等設置承諾書」、「公共汚水ます等増設・移設申請書」は廃止されました。

新しい様式をご確認ください。

**設置する費用に、公費負担があるかどうかについては、
今後も必ず、事前に当方にお問い合わせをお願いします。**

「公共汚水ます等設置の費用負担に関する事前相談」を作成願います。

公費負担が可能かどうかをお問い合わせは、
「公共汚水ます等設置の費用負担に関する事前相談」の作成をお願いします。

ご記入等頂いた内容を確認させていただき、ご回答いたします。（即日お返事できない場合もあります。）

ただし、その後に確認させていただいている内容に相違があると、回答が異なることがあります。
予めご了承ください。

**開発行為のうち区画の変更を行う場合（500㎡以上、許可の必要の有無に関わらず）
については、公費負担はできなくなりました。**

分類番号	保存年限	情報公開	開示制限理由	課長	補佐係長	係	公印使用
I 743	30年	部分公開	基準表1-1				

様式第1(第4条関係)

同)本書のとおり交付してよろしいか。

記入例

次ページと合わせて
2枚をモノクロ印刷し
てください。

排水設備等計画確認申請書

令和 年 月 日

東浦町下水道事業
東 浦 町 長

(申請者) 郵便番号 〒 999-9999
本町内省略可

住所 市 町 丁目

氏名 建設株式会社 代表取締役

電話 999-999-9999

(指定工事店) 住所 市区町丁目 番地

商号及び名称 設備工事株式会社

代表者氏名 代表取締役

電話 999-999-9999

次のとおり申請します。

申請区分	新設	増設	改築
水道量水器番号	東 2020 - 9999 始め (別紙のとおり)		
設置場所	東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部		
工事の種類	汚水設備 雨水設備	水洗便所改造 除害施設	浄化槽撤去 浄化槽転用 その他
使用者	住所 氏名 申請者と同じ 電話		
工事施工期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
使用水の種類	水道水 井戸水	水道水・井戸水の併用 その他()	
使用人数	未定(8室) 人	敷地面積 建物延べ面積	999.00 平方メートル 999.00 平方メートル
汚水の種類	家庭用汚水 営業用汚水 工場用汚水	汚水量 排出量	(営業用・工場用のみ記入) 日最大 立方メートル 月平均 立方メートル
水洗便所改造資金 融資あつせん希望	有 無		
建物所有者の承認	住所 氏名		
土地所有者の承認	住所 市〇〇〇町 丁目〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 氏名 建設株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇〇		

以下は記入しないこと。

令和 年 月 日

上記のことについて、次のとおり確認します。
東浦町下水道事業 東浦町長 日高 輝夫

確認番号	第 号
下水番号	第 号
区 域	排水区域内 排水区域外
特記事項	下水道法、その他の法令、例規等を遵守してください。 本件工事及び本件排水設備に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、申請者が一切を解決してください。 計画を変更又は中止する場合には、下水道事業に速やかに連絡してください。 工事等が完成したときは、完成日から5日以内に届け出て速やかに検査を受けてください。

- 日付は記入しない。
- 押印は廃止しました。
- 押印は廃止しました。
- いずれかに。
新設とは、建物の新築や建て替え等に伴い、排水設備を新たに設置することをいう。(既存の排水施設を公共下水道に接続する場合を含む)
増設とは、既存の排水設備に追加して、衛生器具や雨どい等を設置することをいう。(阴集器やディスポーザ排水処理システム等の追加設置を含む)
改築とは、既設の排水設備の一部を撤去して、改めて排水設備を設置することをいう。
- 申請中の場合、番号は空白でよいが右欄に「申請中」を入れる。水道量水器が複数ある場合は、別紙としてもよい。申請中のときは下水接続柱数を記入する。
- 排水する敷地の地番をすべて記入。
分筆の予定があり申請時点で番地が確定していないときなどは、「...の一部」と記入。
- 該当があるものに。
雨水設備は、既設であっても、経路等を確認しますのでしてください。
- 申請者と同じ場合は、「申請者と同じ」としてよい。複数の使用者がある場合は、「代表者(氏名)」としてよい。ただし、申請者がすべての使用者に承認を得ていること(書類提出は不要)。
押印は廃止しました。
- 資料(登記簿謄本の写し、建築確認の写し・区画がわかる図面等)を添付を求めることがあります。
未定の場合は、「建売のため未定」などと記入。
- 「営業用汚水」は、事務所、病院、学校、店舗等から発生する汚水に該当する場合。
- いずれかに。
「有」の場合は「水洗便所等改造資金融資あつせん申請書」の提出が必要です。
- 申請者以外の建物所有者がある場合
申請者が承認を得ていることを前提に押印は廃止しました。
- 申請者以外の土地所有者がある場合
申請者が承認を得ていることを前提に押印は廃止しました。
所有情報の確認できる資料の添付を求めることがあります。

様式第1(第4条関係)

排水設備等計画確認申請書

令和 年 月 日

東浦町下水道事業
東浦町長

(申請者) 郵便番号 〒 999-9999
本町内省略可
住所 市 町 丁目
氏名 建設株式会社 代表取締役
電話 999-999-9999

(指定工事店) 住所 市区 町 丁目 番地
商号及び名称 設備工事株式会社
代表者氏名 代表取締役
電話 999-999-9999

1枚目を更新すると、
2枚目に自動更新し
ます。

押印は廃止

押印は廃止

次のとおり申請します。

申請区分	新設	増設	改築
水道量水器番号	東 2020 - 9999 始め (別紙のとおり)		
設置場所	東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部		
工事の種類	汚水設備 雨水設備	水洗便所改造 除害施設	浄化槽撤去 浄化槽転用 その他
使用者	住所 氏名 申請者に同じ		電話
工事施工期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
使用水の種類	水道水 井戸水 水道水・井戸水の併用 その他 ()		
使用人数	未定(8室) 人	敷地面積	999.00 平方メートル
		建物延べ面積	999.00 平方メートル
汚水の種類	家庭用汚水	汚水量 排出量	(営業用・工場用のみ記入) 日最大 立方メートル
	営業用汚水 工場用汚水		月平均 立方メートル
水洗便所改造資金 融資あっせん希望	有 無		
建物 所有者の承認	住所 氏名		
土地 所有者の承認	住所 市〇〇〇町 丁目〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 氏名 建設株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇〇		

押印は廃止

押印は廃止

押印は廃止

以下は記入しないこと。

令和 年 月 日

上記のことについて、次のとおり確認します。

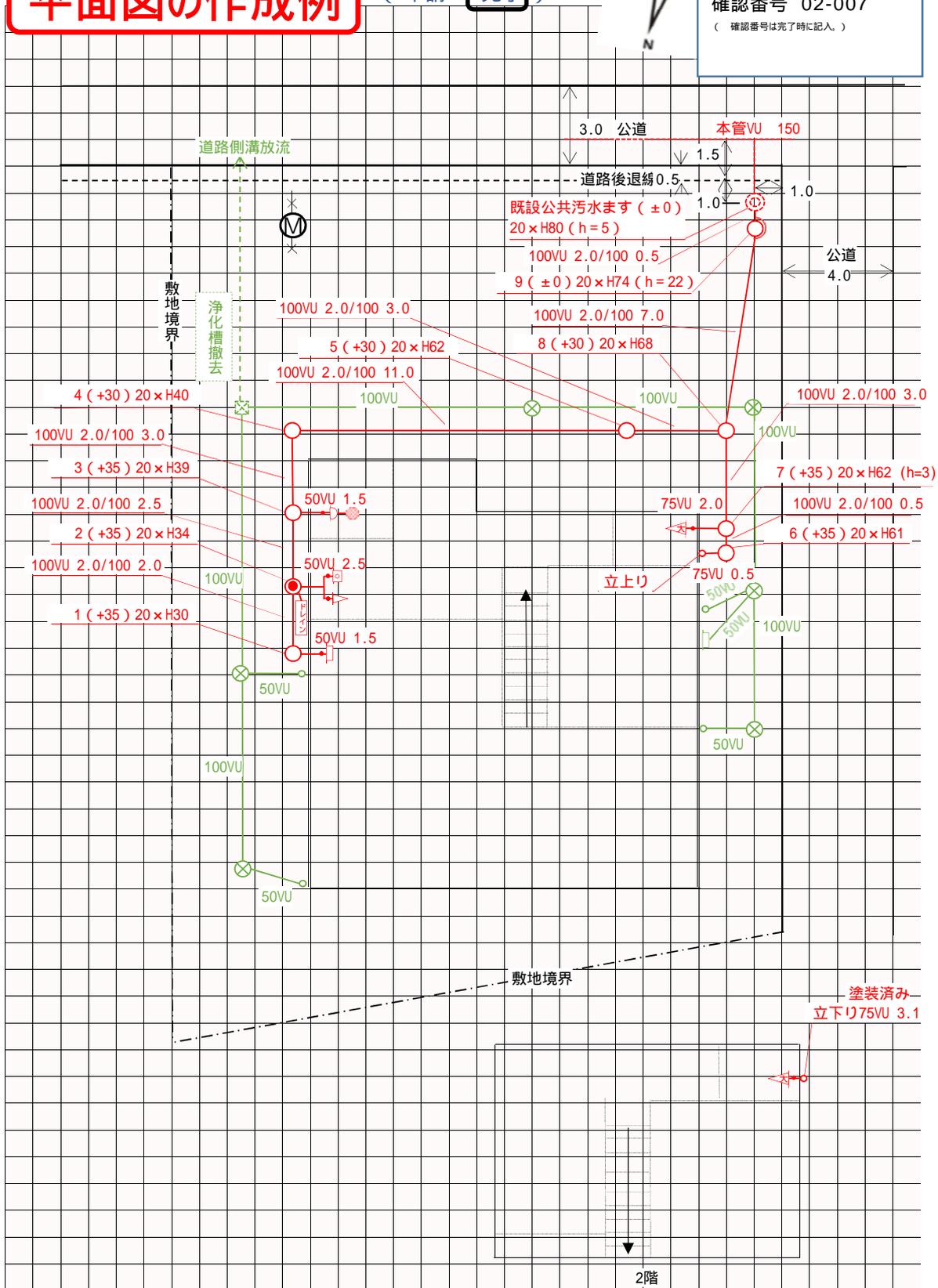
東浦町下水道事業 東浦町長 日高 輝夫

確認番号	第 号
下水番号	第 号
区 域	排水区域内 排水区域外
特記事項	下水道法、その他の法令、例規等を遵守してください。 本件工事及び本件排水設備に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、申請者が一切を解決してください。 計画を変更又は中止する場合には、下水道事業に速やかに連絡してください。 工事等が完成したときは、完成日から5日以内に届け出て速やかに検査を受けてください。

平面図の作成例

平面図
(申請完了)

縮尺 1/200
確認番号 02-007
(確認番号は完了時に記入。)



排水設備等調査

量水器番号	東 2020 - 9999	確認番号	-
設置場所	東浦町大字 字 番地の 番地の の一部	下水番号	-
申請者	住所	市 町 丁目	
	氏名	建設株式会社 代表取締役	
指定工事店	設備工事株式会社	責任技術者/登録番号	水道一郎 20202222

記入例

確認申請書と合わせて作成してください。

N
4

申請時で、新設の場合は空白でよい。ただし、完了時に記入する。
量水器が複数ある場合は、別紙としてもよい。
供用栓の場合は、「(供用栓)」を記入する。

確認申請書と同じであること。

申請者印は不要。
指定店印、責任技術者印も不要。

見取図は、1/2500程度で、上方向が「北」を指していること。
また、設置場所を朱色でマーキングする。
適当な目標物が入るようにすること。
使用の許諾の無い地図を使用しないこと。

公共汚水ます・取付管の状況等	<input type="checkbox"/> 既設 <input type="checkbox"/> 新設(ますのみ) <input checked="" type="checkbox"/> 新設(ます・取付管) <input type="checkbox"/> 移設 <input type="checkbox"/> 増設 <input type="checkbox"/> 他の未利用取付管:ますの残存あり	<input checked="" type="checkbox"/> 設置費用の必要あり <small>(下水道事業に事前相談してあること。)</small> (<input checked="" type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> 公費) <hr/> <input checked="" type="checkbox"/> 道路占用申請の必要あり (<input type="checkbox"/> 上下同時 <input checked="" type="checkbox"/> 下水のみ <input type="checkbox"/> 撤去)
主な用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 集合住宅 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 臨時用 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事種類	<input type="checkbox"/> 水洗便所化 <input type="checkbox"/> 浄化槽切替え・撤去 (<input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> 合併 <input type="checkbox"/> 浄化槽転用) <input checked="" type="checkbox"/> 新築・増築	
特記事項等		

以下は、指定工事店でチェックを行ってください。

除害施設、特定事業場、仮設、先行配管、区域外流入、他市町流入、管理人選任、確約書、ディスプレイシステムなどの特記すべき事項がある場合に記入。

受益者負担金の状況等	<input type="checkbox"/> 納付済(納付中) <input type="checkbox"/> 徴収猶予・滞納 <input type="checkbox"/> 賦課なし(開発等) <input type="checkbox"/> 区域外
敷地状況(供用開始時比較)	<input type="checkbox"/> 異動なし <input type="checkbox"/> 分筆あり <input type="checkbox"/> 所有権移転あり
敷地の下水道接続履歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり

以下は、町で最終チェックを行います。
受益者負担金の状況等
供用開始時敷地状況
敷地の下水道接続履歴

確認審査	令和 年 月 日	排水検査	令和 年 月 日
------	----------	------	----------

平面図 (申請 / 完了)

方位・縮尺
確認番号(完了時)

調書と平面図は別葉
にしてください。
調書に糊付け等の必要
はありません。

【作図の要領】

本町での排除方法は、**分流式**です。
平面図の用紙のサイズはA4(またはA3)、排水設備調書とは別葉としてください。
縮尺は1/200以上を標準とし、必要に応じてこれ以下としてください。
文字は、読みやすい適当な大きさとしてください。

以下のとおり記載してください。

- ・敷地は全体を記入 方位と縮尺を記入(完了時には確認番号を入れる)
- ・面する道路の情報(歩道・側溝・道路幅員、道路の後退・拡幅等)を書き入れる
- ・污水配管は赤色(公共污水ますと取付管を含む)
- ・公共污水ます取付管の位置(敷地界、本管までの距離)
- ・雨水配管は緑色で 放流先を入れる(放流先は1カ所であること)
- ・新設は実線で 既設は破線で
- ・既設浄化槽撤去・転用があるときは位置を破線で(完了図にも記載を残す)
- ・排水に係る構築物(阻集器、排水溝、雨水貯留施設等)があるときは記入
- ・水道メータの位置

(ご留意頂きたいこと)

設計・施工にあたっては、社団法人日本下水道協会の排水設備責任技術者講習テキストを参照のこと。
関係法令等に定められている技術上の基準に従い、耐震性、施工、維持管理及び経済性を十分に考慮し、適切な排水機能を備えた設備となるようにしてください。

雨水排水放流先は、1敷地1カ所とすること。やむを得ず2か所以上とする場合で、道路側に放流を計画するときは道路管理者に承認を得ておくこと。また、図面の余白にその旨記載すること。

他人の土地に雨水を放流したり、排水設備を設けるなどの場合は、必ず承諾を得ておくこと。図面の余白に承諾済の旨を記載すること。

土被り、勾配、口径などについて、基準を満たさない施工があるときは、図面の余白に理由を記載すること。

申請者のメンテナンス等についての「確約書」の添付を求める場合があること。

- ・基準外の口径である箇所がある
- ・最低勾配(1パーセント)を下回る箇所がある
- ・污水排水管の土被りが20センチを確保できない
- ・雨水の放流先が2か所以上
- ・ますを設置せずに曲管にて施工する
- ・污水・雨水の屋外の管は一般的には100を使用
- ・污水・雨水の屋外の管の延長は12m(管径の120倍)まで

2階への立ち上がり管が屋外の場合、VP、耐候性カラー管もしくはVU塗装等を検討すること。

温水器等のドレインは污水が望ましいが、一般家庭の場合は雨水でも可。

屋外の立水栓は、屋根がなく雨水の混入がある場合は、雨水に排水する。

申請図が完了図かを書き入れる。

排水設備等工事関係チェックシート

東浦202104版

責任技術者の責任においてチェックすること。
 該当のある・なしに関わらず、確認したらチェックしてください。
 申請時と完了時に他の書類と合わせて提出ください。

確認番号	
指定工事店	設備工事株式会社
責任技術者名	水道一郎

記入例

確認申請と、工事完了に他の書類と合わせて提出ください。
 両面印刷としてください。

〔排水設備等計画確認申請書〕

<input checked="" type="checkbox"/>	申請区分、工事の種類には、該当に つける。
<input checked="" type="checkbox"/>	水道量水器番号を記入する。新設・増減径の場合は空白でよい。複数ある場合は、別紙としてもよい。
<input checked="" type="checkbox"/>	設置場所は公図等で確認し、敷地地番をすべて記入する。また、敷地の面積を確認する。（所有権移転や分合筆等から1カ月以内であったり、地番の一部を敷地とする場合などは、資料を求めることがあります。）
<input checked="" type="checkbox"/>	工事施工期間の完了日を記入する。（この期日までに工事が完了しないときは連絡してください。）
<input checked="" type="checkbox"/>	営業用汚水・工業用汚水の場合、日最大、月平均の汚水排出量を記入する。
<input checked="" type="checkbox"/>	使用者、建物・土地所有者は申請者と同じ。異なる場合、該当欄に記名があり、この申請に承認があること。
<input checked="" type="checkbox"/>	以下の書面の添付が必要かどうかを確認する。 公共汚水ます等設置申請書（下水のみで道路占用のときは、設置工事申請図、公図、位置図、保安施設図各1部を添える）、 基準を満たさない施工がある場合の「基準外施工に係る確約書」、 除害施設を設置する場合は、仕様書・構造図等（グリス阻集器は「除害施設（グリス阻集器）の設置に係る確約書」、 排水設備を共同で使用する場合の排水設備等管理人選定届
<input checked="" type="checkbox"/>	確認の通知後に、排水ルートの変更等の大きな設計変更をしようとするときは事前の相談を要することを、承知している。（「排水設備等確認事項変更届」を求める場合がある。）

押印は廃止しました

（例）基準を満たさない施工
 ・基準外の口径である箇所がある
 ・最低勾配（1/100）を下回る箇所がある
 ・汚水排水管の土留りが20センチを確保できない
 ・雨水の放流先が2か所以上
 ・ますを設置せずに直管にて施工する
 ・汚水・雨水の屋外の管は一般的には100を使用
 ・汚水・雨水の屋外の管の延長は12m（管径の120%）まで

（「下水道法施行令第8条 排水設備の設置及び構造の技術上の基準」も参照）

〔排水設備調書〕A4サイズ

<input checked="" type="checkbox"/>	記入項目の内容は、排水設備等計画確認申請書と同じである。
<input checked="" type="checkbox"/>	見取図は、1/2500程度で、北を上方にする。また、設置場所を朱色でマーキングする。
<input checked="" type="checkbox"/>	「公共汚水ます・取付管の状況等」、「主な用途」、「工事種類」のチェック項目は、もれなく確認する。

事前相談のうえで、その変更内容が基準外施工にあたるなど特に必要と認めるときは、「排水設備等確認事項変更届」を求める場合がある。

（大きな設計変更の例）
 1. すでに受けた確認の指示事項が変わるとき
 2. 主幹の排水ルートが変更又は追加になるとき
 3. 主幹の管径が変わるとき
 4. 新たに排水ヘッダーを使用するとき
 5. ポンプによる排水が新たに必要になるとき
 6. その他

ただし、特に緊急を要する場合は、事前に図面等で協議し、了承を受けたときに限り届出を省略できるものとする。

〔平面図（申請）〕A4サイズ（必要に応じてA3サイズ）

<input checked="" type="checkbox"/>	敷地は全体を、また、面する道路の情報（歩道・側溝・道路幅員、道路の後退・拡幅等）を書き入れる。
<input checked="" type="checkbox"/>	方位、縮尺等を記入する。（縮尺は1/200以上を標準とし、必要に応じてこれ以下としてよい。）
<input checked="" type="checkbox"/>	公共汚水ますは、道路の中心線から2m以上確保されていることを確認する。 また、土木課「道路拡幅計画」にある路線（東浦町ホームページに掲載されています）については、その計画路線幅の1/2以上を現道中心線から確保されていることを確認する。 既存の公共汚水ますが、上記を確保されていないときは、下水道事業へ連絡する。
<input checked="" type="checkbox"/>	公共汚水ますと取付管の位置を書き入れる。（敷地界・本管との距離など）
<input checked="" type="checkbox"/>	以下を確認している。 ・汚水配管は 赤色で（宅内配管、器具記号、公共汚水ますと取付管も含む） ・雨水配管は 緑色で ・新設は 実線で 既設は 破線で 文字は 読みやすい適当な大きさと ・排水に係る構築物等（阻集器、排水溝、雨水貯留施設等）があるときは記入する。 ・既設浄化槽撤去・転用があるときは位置を 破線で（完了図にも記載を残す） 既設管を使用している場合は、責任技術者が十分調査し、使用に耐えるものであることを確認すること。 設計・施工にあたっては、社団法人日本下水道協会の排水設備責任技術者講習テキストを参照のこと。 関係法令等に定められている技術上の基準に従い、耐震性、施工、維持管理及び経済性を十分に考慮した設備であること。

排水ヘッダーは、使用を制限していないがメンテナンスについて確約書を求める場合がある。
 公共汚水ますを設置する場合、ドロップタイプは認めていない。
 温水器等のドレインは汚水が望ましいが、一般家庭の場合は雨水でも可。
 屋外の立水栓は、屋根がな（雨水の混入がある場合は、基本雨水に排水する。

（裏面に続く）

(表面から続く)

<input checked="" type="checkbox"/>	土被りは20cm以上ある。やむを得ず満たせない場合は、適切な材料を用いるなどして防護する。(露出管は固定し、耐候性等の対策を講じている。)
<input checked="" type="checkbox"/>	雨水配管は、管種・管径を記入する。(既設も記入。庭、雨樋や足洗い場等ももれなく記入。)
<input checked="" type="checkbox"/>	雨水排水の放流先を記入する。(「側溝へ放流」など)(放流先は1敷地1箇所が基本。2か所以上の場合で、道路側に放流を計画するときは事前に 道路管理者 から承認を得て、その旨を記載する。)
<input checked="" type="checkbox"/>	申請敷地以外の他人の土地に、雨水を放流したり、排水設備を設けることなどはない。ある場合は、必ず関係者の承諾を得たうえで、図面の余白に承諾済の旨を記載する。
<input checked="" type="checkbox"/>	土被り、勾配、口径などについて、基準を満たさない施工はない。ある場合は、図面の余白に理由を記載している。(申請者の維持管理についての「基準外施工に係る確約書」の添付を求めることがある)
<input checked="" type="checkbox"/>	水道量水器の位置を入れる。(新設の場合は予定位置でよい。)

~~~~~ 以下は、完了時にチェックしてください。 ~~~~~  
工事完了から5日以内に提出しなければなりません。

### (排水設備等完了届、公共下水道使用届)

|                                     |                                                                                                                       |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 届の記入の内容(申請者・設置場所等)は、「排水設備調書」と同じである。                                                                                   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 公共下水道使用届は、下水道の「使用者」となる方からもらっている。<br>量水器が複数ある場合は、「使用者」の代表者の届1枚に「公共下水道使用届 別紙」を添付してもよい。                                  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | その他、記載漏れや誤りがないことを確認する。                                                                                                |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 以下の書面が必要かを確認している。<br>公共汚水ますを設置した場合、後日「公共汚水ます設置工事完了届」(公共汚水ます設置工事完了図と工事写真を添える)完了届出時点で基準外施工があることを確認したような場合の「基準外施工に係る確約書」 |

### (排水設備調書) 申請時に作成したもの

|                                     |                        |
|-------------------------------------|------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 水道量水器番号を記入していることを確認する。 |
|-------------------------------------|------------------------|

### (平面図(完了)) 申請時点の(設計図面)を添えること。

|                                     |                                                                                       |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | (設計図面)での指示事項等があった項目について、(完了図面)においてすべて再度確認している。                                        |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (設計図面)と(完了図面)に汚水や雨水の排水設備の位置・材料・施設などに大きな変更点はない。ある場合は、変更の内容など、特記すべき事項がある場合は、図面の余白に記載する。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 汚水管と雨水管は分離して工事を行った。(雨どい等に集められた雨水を、汚水管に接続していない。)                                       |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 排水設備に使用する材料及び器具は、原則として規格品を用いている。規格のないものについては、形状・品質・耐久性及び強度等が十分目的に合うことを調査、確認のうえ選定した。   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 排水管の沈下や損傷を起こさないように、基礎をつき固めて、埋め戻しを入念に行った。                                              |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 工事完了後に通水試験を行っている。(未接続の排水管はないか、汚水の滞留・二重トラップはないか。)                                      |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 方位と縮尺の情報の近くに、確認番号を記入する。                                                               |
| <input checked="" type="checkbox"/> | (完了図面)が完了した現場と一致している。                                                                 |

排水設備に使用する材料及び器具は、原則として規格品を用いていること。

講習用テキストP16  
日本工業規格 (JIS)  
日本農林規格 (JAS)  
日本下水道協会規格 (JSWAS)  
日本水道協会規格 (JWWA)  
空調調和・衛生工学会規格 (SHASE-S)

( 以上 )

## 排水設備等管理人選定届

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(申請者) 住所 市 町 丁目

氏名 建設株式会社 代表取締役

電話 999-999-9999

次のとおり届け出ます。

| 届出区分          | 選定                    | 変更  |
|---------------|-----------------------|-----|
| 下水番号          | 第 - 号                 |     |
| 設置場所          | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部 |     |
| 排水設備等<br>使用 者 | 住 所                   | 氏 名 |
|               |                       |     |
|               |                       |     |
|               |                       |     |
| 管 理 人         | 住 所                   |     |
|               | 氏 名                   |     |
|               | 電 話                   |     |
| 選定<br>変更      | 年月日                   |     |
| 備 考           |                       |     |

(注) 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及びその主たる事務所の所在地を記入すること。  
 2 変更の場合は、旧管理人氏名を備考欄に記入すること。  
 3 使用者が多数の場合は、別紙に記入すること。

### 記入例

#### 排水設備等を共同で使用する場合に作成。

東浦町下水道条例(昭和63年12月23日条例第32号)  
(管理人の選任)  
第18条 排水設備等を共同で使用する場合は、この条例で定める使用者に関する事項を処理するため管理人を選定し、町長に届け出なければならない。管理人を変更した場合も、同様とする。

押印は廃止しました。

分からない場合は、無記でよい。

共同して使用する設備等の使用者(世帯の代表者)を記入する。

共同して使用する設備等の管理者となる方を記入する。

申請者と同じ場合は、「申請者と同じ」としてよい。また、申請者が管理人に承認を得ていることを前提に印を廃止しました。

選定または変更した日にちを記入する。

共同して使用する設備等について特記すべきこと等があれば記入する。

# 基準外施工に係る確約書

**記入例**

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(申請者) 住 所 市 町 丁目

氏 名 建設株式会社 代表取締役

基準外の施工がある場合の様式です。  
当方が提出を求めたときに作成してください。

押印は廃止しました。

私が申請している排水設備等計画について、一部に基準外の施工がありません。宅内の排水に問題が生じたときは、当方の責任において対処します。  
また、使用者の地位を第三者に譲渡等するときは、このことを説明します。

必要に応じて編集してください。  
例文では、譲渡があったとき、次の使用者にも承知を頂くべきであることから、後段「また、」以下を入れています。

## 記

1 設置場所  
東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部

(例) 基準外施工  
・ 基準外の口径である箇所がある  
・ 最低勾配(1パーセント)を下回る箇所がある  
・ 汚水排水管の土被りが20センチを確保できない  
・ 雨水の放流先が2か所以上  
・ ますを設置せずに曲管にて施工する  
・ 汚水・雨水の屋外の管は一般的には100を使用  
・ 汚水・雨水の屋外の管の延長は12m(管径の120倍)まで

2 基準外の施工の内容

(理由)

(例) が、 で、○○が確保できないため。

(指定工事店)

商号及び  
名 称

設備工事株式会社

確認番号

## 除害施設（グリース阻集器）の設置に係る確約書

記入例

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

除害施設（グリース阻集器）を設置する場合に提出してください。

（申請者） 住 所 市 町 丁目

氏 名 建設株式会社 代表取締役

押印は廃止しました。

（設置場所） 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部

設置するグリース阻集器の維持管理については、下記事項を順守します。

### 記

- 1 バスケットの清掃と、浮遊する油脂分の清掃は、毎日行います。
- 2 ごみ、油脂の清掃は、1週間に1回行います。
- 3 トラップ内部の清掃は、2～3ヶ月に1回行います。
- 4 清掃した油脂分などは、廃棄物として正しく処理します。
- 5 使用者の地位を第三者に譲渡等したときは、以上の維持管理が求められることを説明します。

（指定工事店）

商号及び  
名 称 設備工事株式会社

確認番号

## 公共汚水ます等設置の費用負担に関する事前相談

## 【ご注意】

公共汚水ますの設置が公費か自費か即答できない場合は、本書によりお願いしております。  
 東浦町公共汚水ます等設置に関する要綱第7条各号の規定に拠り判断しております。  
 この相談で頂いた時点の情報の限りにより回答します。その後情報に相違等があると、  
 回答が異なる場合があります。保証は致しかねますのでご了承ください。  
 開発行為のうち区画の変更（500㎡以上、許可の必要の有無にかかわらず）には、公費負担はありません。  
 文書でのご回答は致しません。お預かりした資料は返却いたしません。

## 1 ご相談

令和 3 年 10 月 1 日

名刺をお預かり  
 できれば、  
 会社名等連絡  
 先記入不要。

|      |        |                                   |
|------|--------|-----------------------------------|
| 会社名等 | ㈱愛知不動産 |                                   |
|      | (お名前)  | (電話番号・メールアドレス等)                   |
| 連絡先  | 名古屋 一郎 | suido@town.aichi-higashiura.lg.jp |

## 2 相談場所 (敷地のすべての地番をれなく記入願います)

例) 2番地、3番地の一部

東浦町大字

緒川

字

政所20、21の一部、22の一部

過去一年以内、  
 又は今後予定

|                                              |                                                 |   |
|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|---|
| 計画敷地の面積                                      | 459                                             | ㎡ |
| <input checked="" type="checkbox"/> 分筆(予定)あり | <input checked="" type="checkbox"/> 所有権移転(予定)あり |   |

## 4 建物種別

戸建て住宅(個人)  戸建て住宅(建売)  集合住宅  
 その他 ( )

必要を見込む公共汚水ます

3

個(既設も含む)

## 5 目的

工事見積り  土地売買契約  
 その他 ( )

## 6 添付書類(直近のものを添付する。図面は可能な限り鮮明なもの。)

(必須)  位置図1/2500程度(計画地を明示する)(必須)  地図、建物所在図又は地図に準ずる図面の写し(公図)1/500程度  
(計画地を明示する)(以下適宜)  登記事項要約書  排水計画図面等 その他 ( )

(伺) 本件について、以下のとおりとしてよろしいか。

|    |   |
|----|---|
| 公費 | 個 |
| 自費 | 個 |

ますのみ  
 ます取付管  
 移設 増設  
 他の未利用ます取付管残存

理由: 東浦町公共汚水ます等設置に関する要綱  
 第7条 第1項 2項(第 号)に該当)

台帳ページ

相談者への回答

令和 年 月 日

受益者負担金状況【納付済(納付中) 猶予・滞納 賦課なし 区域外】

敷地状況(供用開始時比較)(予定含む)【異動なし 分筆あり 所有権移転あり】

敷地の下水道接続歴【なし あり】

様式第1（第5条関係）

公共汚水ます等設置申請書

令和 年 月 日

東浦町下水道事業 東浦町長

記入例

公共汚水ますや取付管を新たに設置、変更、増設する場合に作成します。

既設ますが撤去されて無くなっている場合は、ますを設置する必要がありますが、設置申請書は省略して差し支えありません。

|                                                                                                   |                   |                |                 |                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------------|-----------------|-----------------------|
| 申請者                                                                                               | 住所 市 町 丁目         |                |                 |                       |
|                                                                                                   | 氏名 建設株式会社         | 代表取締役          | 電話 999-999-9999 |                       |
| 申請地                                                                                               | 東浦町大字 字           | 番地の 、 番地の の一部  | 敷地面積            | 999.00 m <sup>2</sup> |
| ます申請区分                                                                                            | 設置                | 変更             | 増設              |                       |
|                                                                                                   | ます及び取付管           | ますのみ（既設取付管あり）  |                 |                       |
|                                                                                                   | （取付管施工 上水同時 下水のみ） |                |                 |                       |
| 設置費用                                                                                              | 公費                | 自費             |                 |                       |
| 施工業者                                                                                              | 設備工事株式会社          |                |                 |                       |
| 排水設備等計画確認申請                                                                                       | 同時あり              | 開発等で先行設置（月頃予定） | ます申請のみ          | 確認番号                  |
| 【見取図】                                                                                             |                   |                |                 |                       |
| 排水設備等確認申請書に添付の申請図のとおり。                                                                            |                   |                |                 |                       |
| <p>方位、最寄りの公道及び通路、玄関、風呂、流し、トイレの位置と公共汚水ますの設置位置を記入してください。公共汚水ますの位置は、公道等との敷地界からの奥行を2.0m以内としてください。</p> |                   |                |                 |                       |
| 特記事項                                                                                              | (変更・増設の場合はその理由)   |                |                 |                       |

押印は不要です

**変更**  
既設の公共汚水ます等に何らかの変更を加える場合。  
**増設**  
建物の増改築又は新築により既設ますに接続することが不可能な場合など。

東浦町記入

**同時あり**  
排水設備等計画確認申請と一緒に提出する場合。  
**開発等で先行設置**  
排水設備等計画確認申請に先立ってますを設置する場合。いつ頃に排水設備等計画確認申請が予定されているか記入のこと。  
**ます申請のみ**  
上記以外で具体的な計画が無い場合。

見取図はモノクロでよい。  
排水設備等確認申請と同時の場合や別に添付するときは、「排水設備等確認申請書に添付の申請図のとおり」または「別添のとおり」として、記載を省略してよい。

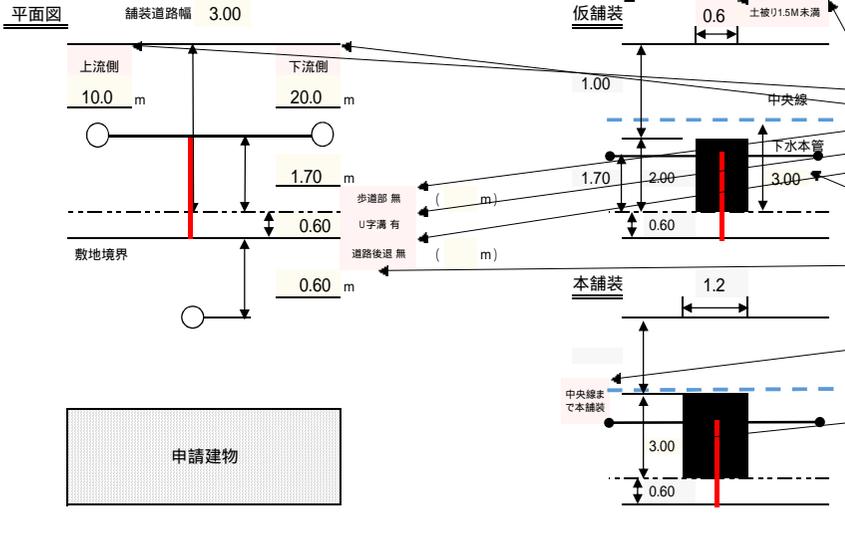
【注意事項】

- 利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、申請者が一切を解決してください。
- 費用負担は、公費と自費の場合があります。費用負担については事前にご確認ください。なお、工事費用を自費負担した場合でも、町が管理する所有物となります。
- 「ます申請区分」欄の取付管施工に「下水のみ」とし、「排水設備等確認申請」欄に「同時あり」又は「開発等で先行設置」としたときは、道路占用許可申請のため「公共汚水ます設置工事申請図」（位置図、公図、保安図（各4部）とともに）を添付してください。

# 公共汚水ます設置工事 申請図

|       |              |       |          |
|-------|--------------|-------|----------|
| 確認番号  | -            | 下水番号  | 第 - - 号  |
| 設置場所  | 東浦町大字 番地の一部  | 確認年月日 | 令和 年 月 日 |
| 申請者氏名 | 建設株式会社 代表取締役 | 指定工事店 | 設備工事株式会社 |

プルダウンから選択  
申請図では記入不要。  
申請図では記入不要。  
申請図では記入不要。  
(確認申請に本町が確認した日)  
舗装位置や、中央線情報は、適宜編集してください。  
(本舗装の図も同じ)

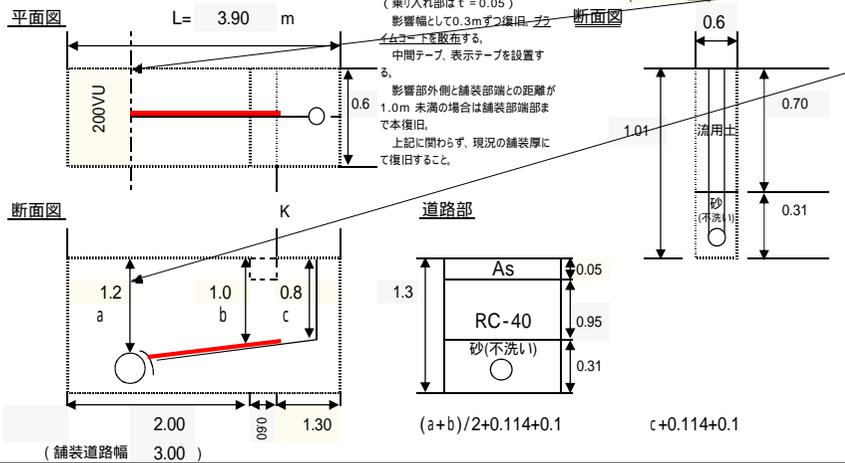


水道と同時施工の場合は、0.8。(うち0.5を下水道負担分としてみている。)また、本管土被り1.5M以上の場合、0.8みることになっている。  
プルダウンから選択  
プルダウンから選択  
プルダウンから選択  
プルダウンから選択  
プルダウンから選択  
プルダウンから選択  
中央線関係の情報は適宜編集してください。  
(舗装位置も)  
完了時は、宅地内にAS、C0がある場合は、幅及び距離、厚みの情報を記入する。

プルダウンから選択  
適宜編集してください

## 配管図及び土工図

**【舗装復旧標準】**  
 仮復旧のAsは t = 0.03とする。  
 歩道部がある場合、Asは t = 0.03  
 (透水性Asは t = 0.04)とする。  
 (乗り入れ部は t = 0.05)  
 影響幅として0.3mずつ復旧。プラ  
 イムコート等を散布する。  
 中間テープ、表示テープを設置す  
 る。  
 影響部外側と舗装部端との距離が  
 1.0m 未満の場合は舗装部端部ま  
 で本復旧。  
 上記に関わらず、現況の舗装厚に  
 て復旧すること。



適宜編集してください。  
本管高とU字溝等の所の高さ及び宅地内の高さを記入  
土被りが1.5M以上の時は、Bタイプ。

Bタイプ  
完了図では、Aタイプ、Bタイプ(屈曲)で区別する。

## 記入例

公費・自費にかかわらず、以下の場合に作成してください。  
 下水道のみの道路占有がある場合は、申請時に「申請図」を作成する。  
 水道と下水道で同時施工の場合は、「申請図は不要。完了時には、「完了図」を作成する。  
 ますの設置のみの場合は、完了時に「完了図」を作成する。

現場施工内容(配管・土工)は、本町の基準を順守すること。  
 完了図は、現場施工と一致していること。  
 取付管を設置したら、必ず管に表示テープを貼る。  
 中間テープは、道路面下400mmで埋設すること。  
 管の上下10cmは砂(改良土は不可)で埋戻すこと。残りは再生砕石で埋戻す。  
 (舗装)  
 仮復旧のAsは t = 0.03とする。  
 歩道部がある場合、Asは t = 0.03(透水性Asは t = 0.04)とする。(乗り入れ部は t = 0.05)  
 影響幅として0.3mずつ復旧。プライムコートを散布する。  
 影響部外側と舗装部端との距離が1.0m 未満の場合は舗装部端部まで本復旧。  
 上記に関わらず、現況の舗装厚にて復旧すること。

**【完了図の提出】**  
 本復旧まで完了したら、できるだけ速やかに、ます工事完了届(工事写真を含む)に添えて提出すること。  
 公費負担がある場合は、提出いただく工事写真から町が積算して、金額を連絡します。  
**(工事写真撮影の要領)**  
 ・写真の撮影年月日は不用。  
 ・工事着手前と完了後の状況写真を最初に撮ること。  
 ・黒板の字が読めるようにすること。  
 ・黒板にVU 100の延長を記入すること。  
 ・使用材料は、別途で撮影するか、確認できるように。  
 ・掘削幅が確認できること。  
 ・掘削では、本管高とU字溝等の所の高さ及び宅地内の高さを、スケールを入れて撮ること。  
 ・交通誘導員の作業状況及び人数が確認できること。  
 ・写真で判明できないものは、計上しないことがあります。

|       |      |      |        |      |        |   |
|-------|------|------|--------|------|--------|---|
| 分類番号  | 保存年限 | 情報公開 | 開示制限理由 | 課長   | 補佐係長   | 係 |
| I 743 | 30年  |      |        | 部分公開 | 基準表1-1 |   |

様式第3（第4条関係）

## 排水設備等確認事項変更届

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(申請者) 住所 市 町 丁目  
氏名 建設株式会社 代表取締役  
電話 999 - 9999 - 9999

(指定工事店) 住所 市 区 町 丁目 番地  
商号及  
び名称 設備工事株式会社  
代表者  
氏 名 代表取締役  
電話 999 - 9999 - 9999

次のとおり届け出ます。

|       |                                       |      |
|-------|---------------------------------------|------|
| 届出区分  | 排水設備等                                 | 除害施設 |
| 確認番号  | 第 99 - 999 号                          |      |
| 下水番号  | 第 99 - 9999 - 999 号                   |      |
| 設置場所  | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の 一部                  |      |
| 変更の内容 | 別添の平面図のとおり、〇〇により、止むを得ず雨水配管経路を追加をしました。 |      |

### 記入例

排水ルートの変更等の大きな設計変更をしようとするときは事前の相談をしてください。

そのうえで、その変更内容が基準外施工にあたるなど特に必要と認められたときは、「排水設備等確認事項変更届」を求める場合があります。

日付は入れなくてよい

押印は廃止しました

押印は廃止しました

届出区分に  
除害施設の確認申請でなければ、「排水設備等」に ではない。

確認番号を入れ

下水番号を入れる。

変更の内容を具体的に記載。

- (大きな設計変更の例)
1. すでに受けた確認の指示事項が変わるとき。
  2. 主管の排水ルートが変更又は追加になるとき。
  3. 主管の管径が変わるとき。
  4. 新たに排水ヘッダーを使用するとき。
  5. ポンプによる排水が新たに必要になるとき。
  6. その他。

ただし、特に緊急を要する場合は、事前に図面等で協議し、了承を受けたときに限り届の提出を省略できるものとする。

# 排水設備等計画確認申請取下げ

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

**記入例**

排水設備等計画確認申請を都合により取下げする場合。

(届出者) 住所 市 町 丁目

氏名 建設株式会社 代表取締役

私が申請した排水設備等計画について、都合により取下げします。

押印は廃止しました。

|       |       |
|-------|-------|
| 確認番号  | -     |
| 下水番号  | - -   |
| 設置場所  | 東浦町大字 |
| 取下げ理由 |       |

(例) 申請者都合により

(指定工事店)

商号及び  
名称

工事店

## 排水設備の撤去届出書

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(届出者) 住所

氏名

**記入例**

排水設備を撤去する場合。  
(仮設事務所・仮設トイレ等)

押印は廃止しました。

次のとおり届出します。

|           |       |
|-----------|-------|
| 確認番号      | -     |
| 下水番号      | - -   |
| 設置されていた場所 | 東浦町大字 |
| 撤去の内容等    |       |

(例) 仮設トイレの取壊しにより一部撤去

(指定工事店)

商号及び  
名称

撤去にあたった工事店

|       |      |      |        |      |        |   |
|-------|------|------|--------|------|--------|---|
| 分類番号  | 保存年限 | 情報公開 | 開示制限理由 | 課長   | 補佐係長   | 係 |
| I 743 | 30年  |      |        | 部分公開 | 基準表1-1 |   |

### 記入例

工事完了から5日以内に提出しなければなりません。

できるだけ速やかに検査をお願いします。  
検査での立ち入りについては、了承を得ておいてください。

様式第4（第5条関係）

## 排水設備等工事完了届

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(申請者) 住所 市 町 丁目

氏名 建設株式会社 代表取締役

電話 999-999-9999

(指定工事店) 住所 市区 町 丁目 番地

商号及び名称 設備工事株式会社

代表者氏名 代表取締役

電話 999-999-9999

次のとおり届け出ます。

|         |                       |      |
|---------|-----------------------|------|
| 届出区分    | 排水設備等                 | 除害施設 |
| 確認番号    | 第 99 - 999 号          |      |
| 下水番号    | 第 99 - 9999 - 999 号   |      |
| 設置場所    | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部 |      |
| 工事完了年月日 | 令和 年 月 日              |      |
| 備考      |                       |      |

(注)  
法人にあっては、その名称、代表者氏名及びその主たる事務所の所在地を記入すること。

日付は入れない。

押印は廃止しました。

押印は廃止しました。

届出区分に

確認番号を入れる。

下水番号を入れる。

日付は入れない。

工事完了日は、検査が終わった日としています。

|       |      |      |        |    |    |    |   |        |
|-------|------|------|--------|----|----|----|---|--------|
| 分類番号  | 保存年限 | 情報公開 | 開示制限理由 | 課長 | 補佐 | 係長 | 係 | 水道COPY |
| I 743 | 30年  | 部分公開 | 基準表1-1 |    |    |    |   |        |

様式第8（第10条関係）

同一の利用者で、途中で、下水道の休止又は再開があった場合は、水道へコピーを渡すこと。

**記入例**  
(排水設備等工事完了用)

使用届は、基本は下水道に接続する水道量水器ごとに必要です。  
ただし、集合住宅（1敷地に複数の量水器がある）の場合で個々の使用者に承認を得ていれば、「公共下水道使用届 別紙」を添付することで、使用者の代表者で届出してもよいこととします。

## 公共下水道使用届

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(使用者) 住所 市 町 丁目

氏 名 建設株式会社 代表取締役

電 話 9 9 9 - 9 9 9 - 9 9 9 9

次のとおり届け出ます。

|                 |                                       |       |               |        |
|-----------------|---------------------------------------|-------|---------------|--------|
| 届 出 区 分         | 令和 年 月 日から                            |       |               |        |
|                 | 開始                                    | 休止    | 廃止            | 再開     |
| 下 水 番 号         | 第 99 - 9999 - 999 号                   |       |               |        |
| 水道量水器番号         | 東 2020 - 9999                         |       |               |        |
| 排水設備等の設置場所      | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部<br>(アパート東浦(8室)) |       |               |        |
| 使用水の種類          | 水道水                                   |       | 水道水・井戸水の併用    |        |
|                 | 井戸水                                   |       | その他 ( )       |        |
| 汚水の種類           | 家庭用汚水                                 | 汚水排出量 | (営業用・工場用のみ記入) |        |
|                 | 営業用汚水                                 |       | 日最大           | 立方メートル |
|                 | 工場用汚水                                 |       | 月平均           | 立方メートル |
| 世帯人員            | 人                                     |       |               |        |
| 使用人数<br>(従業員数等) | 人                                     |       |               |        |
| 備 考             |                                       |       |               |        |

(注)  
1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及びその主たる事務所の所在地を記入すること。  
2 水道水以外の水を使用している場合は、関係書類を添付すること。

日付けは入れない。

押印は廃止しました。

日付けは入れない。  
該当区分に

開始日は、検査が終わった日としています。

複数の量水器がある場合で「公共下水道使用届 別紙」を添付するときは、「別紙のとおり」としてよい。

アパート等の場合は名称・部屋番号（代表者で提出の時は室数）等を記入してください。

該当に

該当に

把握できる人数を記入する。未定の場合は、(未定)などと記入。

把握できる人数を記入する。未定の場合は、(未定)などと記入。



|      |      |      |    |        |    |      |   |
|------|------|------|----|--------|----|------|---|
| 分類番号 | 保存年限 | 情報公開 | 公開 | 開示制限理由 | 課長 | 補佐係長 | 係 |
| I712 | 5年   |      |    |        |    |      |   |

**記入例**

公費・自費に関わらず、作成。  
 自費の場合も作成してください。  
 公共汚水ます設置工事完了図と  
 工事写真を提出してください。

公共汚水ます設置工事 完了届

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
 東 浦 町 長

設置か移設が選択します。

日付は入れない。

(指定工事店) 市 区 町 丁目 番地

設備工事株式会社  
 代表取締役

押印は廃止しました

次のとおり届け出ます。

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 工 事 名     | 公共汚水ます設置工事 (申請者 建設株式会社 代表取 締役) |
| 工 事 場 所   | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部          |
| 排水設備確認番号  | 第 99 - 999 号                   |
| 下 水 番 号   | 第 99 - 9999 - 999 号            |
| 負 担 区 分   | 公費 自費                          |
| 完 了 年 月 日 | 令和 年 月 日                       |
| 工 事 金 額   | 金 円 (内消費税額) 円                  |

日付は入れない。

金額は、入れない。

本町が積算します。

# 請 求 書

令和 年 月 日

東浦町下水道事業  
東 浦 町 長

(指定工事店) 市 区 町 丁目 番地  
設備工事株式会社  
代表取締役

## 記入例

**公費負担ある場合のみ作成。**  
東浦町からの金額の連絡の後で、  
作成してもよい。  
請求書の書式は、これにこだわ  
りません。

押印は廃止しました

下記のとおり請求します。

### 記

|          |                                                   |
|----------|---------------------------------------------------|
| 工 事 名    | 公共汚水ます設置工事 (申請者 <small>建設株式会社<br/>代表取締役</small> ) |
| 工 事 場 所  | 東浦町大字 字 番地の 、 番地の の一部                             |
| 排水設備確認番号 | 第 99 - 999 号                                      |
| 下 水 番 号  | 第 99 - 9999 - 999 号                               |
| 工 事 金 額  | 金 円 (内消費税額) 円                                     |

町から連絡のあった額を記入。

町から連絡のあった額を記入。

| 振込先          |    |
|--------------|----|
| 金融機関名        |    |
| 預金の種類        | 普通 |
| 口座番号         |    |
| フリガナ<br>口座名義 |    |

ダウンロードから選択